

## 農雞について知ろう!

11,19

日本は、高温多湿の気候もあり世界の中でも 農薬使用が多い国です。生態系や健康への影響の危惧から使用削減などを求めて来ました が、最近では PFAS の含有も指摘されていま す。農薬についての最新情報を伺い、食料の 安全と安定供給、生物多様性の保全のために 私たちがすべきことを考えます。



10月15日(水) 15:00~16:30

## 参加費無料

会場 東京都千代田区六番町 15 プラザエフ 3F 主婦連合会会議室 及び オンライン(Zoom)併用 〒102-0085 東京都千代田区六番町 15 [JR 四ツ谷駅 麹町口 徒歩 1 分] [地下鉄南北線 / 丸ノ内線四ツ谷駅徒歩 3 分]

定員 会場参加/定員50名まで オンライン/定員100名まで お申し込みお名前、連絡先(電話、メールアドレス)、参加方法 (会場参加/オンライン)を下記主婦連合会事務局まで お知らせください。

農民連食品分析センター所長はった すみと 人 田 純 人 さん

農民、消費者などの募金で生まれた分析施設、一般社団法人農民連食品分析センター所長。2000年中国産冷凍ほうれん草の残留農薬問題を発見し、食品衛生法改定のきっかけをつくった。他に漢方生薬中に残留する農薬問題、遺伝子組換えナタネの自生調査、尿中のネオニコ系農薬調査など、農業と消費生活に密着した視点で体験型の情報を提供している。



主婦連合会 Tel.03-3265-8121 E-mail.info@shufuren.net

主催:主婦連合会・(一財) 主婦会館